

適用規格					
定 格	使用温度範囲	-35℃ ~ 85℃(注1)	保存温度範囲	-10℃ ~ 60℃(注3)	
	使用湿度範囲	20% ~ 80%(注2)	保存湿度範囲	40% ~ 70%(注2)(注3)	
	電 圧	AC/DC 50V	適合コネクタ	DF80※-50P-0.5SD(##)	
	電 流	0.5 A/PIN (注4)			
性 能					
	項 目	試 験 方 法	規 格	QT	AT
構 造	外觀、構造及び仕上げ	目視、寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○
	表示	目視にて確認する。		○	○
電 氣 的 性 能	接触抵抗	100 mA (DC OR 1000 Hz)で測定する。	信号 : 80 mΩ以下 GND : 80 mΩ以下	○	-
	絶縁抵抗	DC 100 Vで測定する。	50MΩ以上	○	-
	耐電圧	AC 150 Vの電圧を1分間印加する。	せん絡・絶縁破壊がないこと。	○	-
機 械 的 性 能	繰り返し動作	30 回の抜き差しを行う。	①接触抵抗 (初期からの変化量) 信号 : 50 mΩ以下 GND : 50 mΩ以下 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	-
	耐振性	周波数 10 ~ 55 Hz, 片振幅 0.75 mmで 3 方向各 10サイクル試験する。	①1 μs 以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	-
	耐衝撃性	加速度 490m/s ² , 持続時間 11ms, 正弦半波 3軸両方向 各3回試験する。		○	-
環 境 的 性 能	温度サイクル	温度 -55 °C → 85 °C 時間 30 分 → 30 分 を 5 サイクル試験する。 (槽の移し換え時間は2~3分)	①接触抵抗 (初期からの変化量) 信号 : 50 mΩ以下 GND : 50 mΩ以下 ②絶縁抵抗: 25 MΩ以上 ③破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	-
	定常状態の耐湿性	温度 40±2 °C, 湿度 90~ 95%中に 96時間放置する。		○	-
	二酸化硫黄	濃度 25ppm, 温度 25°C, 75%RH中に 96時間放置する。	機能を損なう異常のないこと。	○	-
	はんだ耐熱性	①リフローの場合 250°C MAX, 240°C以上-20秒以内 220°C以上 60秒以内 ②手半田の場合 350°C, 3秒以内	外觀の変形及び端子などに著しいガタのないこと。	○	-
	はんだ付け性	はんだ温度 245°C、浸せき時間 5秒間 のはんだ 付けを行う。 (半田: Sn-3.0Ag-0.5Cu)	はんだ浸せき面の 95% 以上が新しいはんだで濡れていること。	○	-
	△の数	訂正記事	設計	検図	年月日
△					
備考			承認	TS. SAKATA	12. 04. 16
(注1) 通電時の温度上昇を含みます。			検 図	TS. SAKATA	12. 04. 16
(注2) 結露なきこと。			担 当	IO. DENPOUYA	12. 04. 15
(注3) ここでの保存とは、基板搭載前の未使用品に対する長期保管状態を表します。基板搭載後の無通電状態及び、輸送時などの一時保管状態では、使用温湿度範囲が適用されます。			製 図	IO. DENPOUYA	12. 04. 15
(注4) コネクタ部の温度上昇のみとなり、ケーブルの温度上昇は含みません。使用するケーブルにより定格電流値が異なります。					
試験規格の記載のない試験方法はJIS C 5402, IEC 60512を適用している。					
注 QT: 確認試験 AT: 製品検査 ○: 適用項目			図番 SLC4-338299-01		
HRS	製品規格表		製品名		DF80-50S-0.5V(51)
	ヒロセ電機株式会社		製品コード		CL662-8007-9-51
					△ 1/1